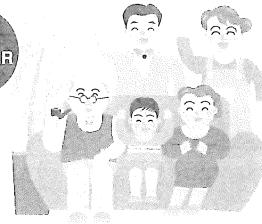


SUGGEST by hamamoto
mite net!
 みてねっと!
 2014 SUMMER
 Vol.38



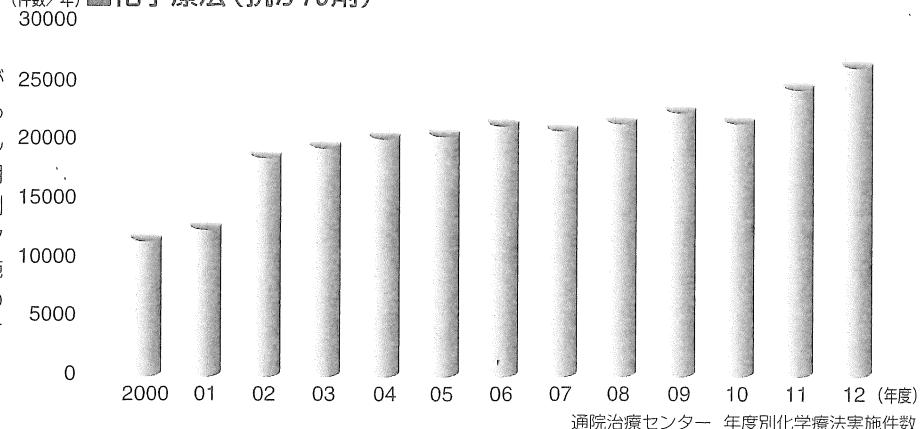
抗がん剤の先進医療化が進む?!

がん治療は進化し、最近は抗がん剤の分子標的薬が注目されています。アベノミクスの成長戦略で、抗がん剤から先進医療として迅速に評価する構想ができ、今後抗がん剤の先進医療化は進むと考えられています。がんの治療には、大きく「外科的な手術」「放射線を照射する治療」「抗がん剤を投与する化学治療」があることはご存知と思います。その中でも外科的手術は歴史が古く、100年以上にもなるそうですが、抗がん剤治療はまだ比較的歴史が浅く、これからの技術進歩が注目されています。抗がん剤というと、毛が抜けたり吐き気などの副作用を思い浮かべる人も多いですが、そうした副作用を少しでも抑えようと研究が進み、生活の質ができるだけ維持しつつ、治すためのがんの治療がどんどん進化しているようです。

●増えている抗がん剤治療

以前は、抗がん剤は末期のがんなどで打つ手がなくなってしまった場合の「延命」目的で使われることが多かったそうですが、最近は、手術前にがん細胞を小さくするなど負担を軽くするために併用されたり、副作用も抑える治療とともに積極的な利用へと変わってきているようです。国立がんセンターの通院治療センターでも、抗がん剤の治療実施件数は2000年度の11,688件から2012年度の26,034件と増加しており、ここ十数年で増加していることがわかります。

(件数/年) ■化学療法(抗がん剤)



抗がん剤の治療費		肺がん(非小細胞がんの例)	胃がん	大腸がん	乳がん
手術後など再発予防目的の治療	抗がん剤	抗がん剤服用による1クールの治療費(代表的なものなど)	1クール(4週間)で約35万円	1クール(6週間)で約11万円	1クール(1週間)約0.8万円~1クール(5週間)約22万円まで
		再発予防の為の服用期間と費用	2年間約77万円	1年間約102万円	1クール(1週間)を52週で約42万円 1クール(5週間)を5クールで約110万円
再発・転移で切除手術ができない場合の治療	抗がん剤服用の治療費		1クール(3~4週間8.6万円)を4~6クール約34万~52万円	1クール(5週間)で約13万円	1クール(2週間)で約7万円~43万円 1クール(3週間)で約4万円~65万円
効果が続く間、ずっと服用し続けるので、その間、治療費はかかる					

●副作用が少ない分子標的薬

医療技術に関して、特に最近、抗がん剤そのものの開発で注目されているのは、分子標的薬です。分子標的薬とは、がん細胞のもつ特異的な性質を分子レベルでとらえ、それを標的としてピンポイントで作用するようにつくられた薬なので、周りの細胞へ及ぼす影響を抑えて、副作用を軽減できる治療として期待されています。かかる治療費については、乳がんや白血病などでよく使われる分子標的薬では、標準的な体重の方で、健康保険の自己負担3割で計算しても毎月10万円前後になることが多いそうです。こうした負担は、健康保険の高額医療費(一般的な所得で健康保険が適用される治療費は1ヶ月8万円台が自己負担上限)の適用を受けても、やはり長期にわたると経済的にも精神的にも辛いといえるでしょう。

●抗がん剤の「先進医療」対応が増える?

患者が安全で迅速に最先端の医療を受けられることを目的に、保険診療と保険外の先進医療を幅広く併用できるように評価の体制を整えること、そして先進医療の対象拡大は、抗がん剤からスタートすることが明らかになっているのです。これによって、新規に開発される抗がん剤が健康保険の適用を受けるまでのプロセスとして、先進医療の範疇になることが今後は増えてくると思われます。また、今後一層、抗がん剤の開発が盛んになってくることも予想できます。私たちは、将来の治療の選択肢をひろげられるようにするためにも、がん治療への備えを一定の貯蓄のみでなく、できれば抗がん剤治療や先進医療まで保障されるがん保険を併用して考えておくとより安心できるのではないかでしょうか。

生保トピック



信頼のおける『主治医』を持っていますか？

今年4月に日本人間ドック学会と健康保険組合連合会が新たな基準範囲を作成すると発表しました。大幅に緩和された項目が増え「健康な人」が多くなりそうです。ただし、今回、公表した新基準は中間報告としてデータをとりまとめたものです。今後数年間追跡調査を行い、結論を出すことになりますので、今すぐ学会判定基準を変更するものではありません。それでは従来の基準値と新基準値、二通りの基準が設けられ、我々は惑わされることになります。仮に同じ数値であっても、人それぞれ、健康かそうでないのかは違います：基準値の緩和には賛否両論があるようですが、病気を見逃すリスクも増えます。「健康」であっても定期的な検診と自己管理は必要です。それと信頼のおける主治医を持つことが大切です。

生命保険に関して契約時に診査基準があり、告知や医師による診査などがあります。保険会社によっては『非喫煙割引き』『非喫煙優良体割引き』などの割引きと、告知や診査で何がしか問題があった場合は保険料の割増、保障の削減（一定期間）、部位不担保、また最悪のケースは謝絶となり保険に加入できないことがあります。

昨今、生命保険商品は多種多様となっており選択肢はとても広くなっています。信頼のおける主治医を持つと同じように信頼のおける代理店として浜本保険に引き続きおまかせ下さい。

新たな検診の基本検査の基準範囲
(日本人間ドック学会)

	従来値 (男女共通)	新基準	
		男性	女性
血圧 収縮期血圧	130未満	88~147	
拡張期血圧	85未満	51~94	
肥満度(BMI)	25未満	18.5~27.7	16.8~26.1
T-GTP	0~50	12~84	9~40
			30~44歳 145~238
総コレステロール	140~199	151~254	45~64歳 163~273
			65~80歳 175~280
			30~44歳 61~152
LDL(悪玉) コレステロール	80~119	72~178	45~64歳 73~183
			65~80歳 84~190

損保トピック

自動車事故!! 車両修理代はいくら負担するの?



自動車事故は大別すると、相手のある事故と単独事故に分かれます。右表の通り、相手のある事故と単独事故の自動車事故全体に占める割合はそれぞれ62.8%、35.9%となっています。車両修理代（損傷復旧費用）はというと車両1台あたり平均約25万円前後であり、相手のあるなしで大きな差はありません。ところが、実際に修理代をいくら負担しないといけないかというと話は別です。単独事故は自分が一人で引き起した事故なので車両修理代は全て自分が負担することになりますが、相手のある事故は、自分と相手それぞれ、どれだけの修理費を負担するかは、お互いの「過失割合」によって決まるのです。例えば「事故で自分の車の修理代が100万円の場合」過失割合が5:5⇒半分の50万円は自分が負担することになります。つまり、自分の過失が大きいほど負担額は大きくなります。

自動車保険に車両保険に付帯すれば車両修理代のような自動車事故にかかる経済的負担を補うことはできます。ただし運転者一人一人が安全運転することの自覚と努力がかけさせません。事故を発生させない運転、事故が発生しても被害を大きくしない運転をぜひとも心がけていただきたいと思います。

事故車両1台当たりの損傷復旧費用

単位:下段(%)

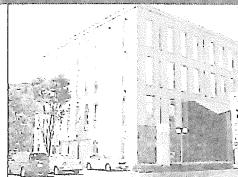
事故類型	損害物数 (件)	物的損失額 (億円)	平均物的損失額 (千円)
人対車両	85,741	47	55
	1.3	0.3	
車両相互事故	159,774	584	365
	2.4	3.4	
	1,165,575	2,918	250
	17.2	17.2	
	1,466,107	4,397	300
	21.7	25.9	
	894,764	1,276	143
車両単独事故	13.2	7.5	
	560,081	1,303	233
	8.3	7.7	
車両相互事故小計	4,246,301	10,477	247
	62.8	61.8	
車両単独事故	2,364,798	6,165	261
	35.0	36.4	
	62,685	259	413
	0.9	1.5	
車両単独事故小計	2,427,483	6,424	265
	35.9	37.9	
	6,759,525	16,949	251
合計	100.0	100.0	

資料 日本損害保険協会「車両別別の自動車の損害物的・物的損失額と平均物的損失額(二輪車・原付を除く)」(2011年度)
注)上記数字は車両保険の支払保険金データのみに基づいて、車両によって運転者の自車両が走った1台当たりの損害物的・物的損失額について、事故別に集計したものである。

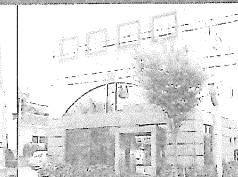


見直してください
あなたの暮らしの保障
浜本保険株式会社

■本社 社／兵庫県加西市北条町横尾313-1 A・NOVA SANWA BLDG 1F
TEL.0790(42)1223㈹ FAX.0790(43)1205
■高砂営業部／兵庫県高砂市荒井町御旅2丁目1番1号
TEL.079(442)3515㈹ FAX.079(442)3054
■イオン加古川店／兵庫県加古川市平岡町新在家615-1
TEL.079(425)6500㈹ 0120(920)903



■本社／北条営業部



■高砂営業部



■Aフラックサービスショップ